

これからの地域づくりを考える地区別ワークショップを開催

地方の急速に進みゆく人口減少が懸念されるなか、地域人口の課題や今後の取り組みについて地域で考えるワークショップが1月28日、坂野公民館で開催されました。

今回のワークショップは、昨年2月に開催した人口分析調査による講演会に続くもので、国の有識者会議にも数多く参画されている藤山浩さんを講師に迎え、分析結果により人口減少が大きかった和田島町、坂野町、櫛淵町の3地区を対象とし、地域組織や団体等を運営する住民約40人が参加、まちの将来を考えました。

ワークショップでは、まず各地区に分かれ、模造紙に地区の組織間における関係図を記入、その関係性を「天気図」化し、地区の現状を把握するとともに、定住し続けたいくなる地区づくりのアイデアについて盛んな議論がされました。



地区ごとの発表を真剣に聞く参加者たち

100歳のお誕生日 おめでとうございます



こおり
郡 シゲコさん

郡シゲコさんが満百歳の誕生日を迎えられ、1月31日に内藤市民環境部長らが郡さんの入所している施設を訪問し、祝い状や記念品を贈りました。

郡さんは大正8年生まれで、結婚されるまでは、小松島町内にあった公立の病院で看護師として働かれていたそうです。現在でも仕事をしていたころの思い出を大切に、当時の思い出話をするのを好まれています。また、食事は好き嫌いなくなんでも食べ、特にお寿司が好物で稲荷寿司を好まれているそうです。

この日、家族や入所している施設の職員に祝福された郡さんは、「ありがとうございます」とお礼の言葉を力づよく述べられていました。

藤樹寺で文化財防火訓練

「文化財防火デー」を間近に控えた1月20日、日開野町の藤樹寺で「文化財保護防火訓練」が行われ、市消防本部や市教育委員会の職員、地元消防分団員、地元住民など約40名が参加しました。

訓練は、藤樹寺の本堂付近から出火したとの想定で、バケツや消火器を使った初期消火や文化財の搬出、負傷者の救出、放水による消火活動が実施されました。訓練参加者は真剣なまなざしで放水活動などを行っていました。



消火活動を行う地元消防団団員